

備前市事務事業評価シート

(平成21年度事業)

事業の概要			
事業開始年度		昭和46年度～	
総合計画	大項目	基本目標	01 安全で快適に暮らせるまちづくり
	中項目	基本施策	04 安全で安心して暮らせるまちづくり
	小項目	施策	02 消防・防災
事務事業名		08	常備消防負担金事業
		根拠法令・例規等	消防組織法
		問 担当課(室)	総務課
		合 職・氏名	消防防災係長 大西武志
		先 電 話	64-1809
		このシート作成に要した時間	0.5 時間

事業の目的	
対 象 (誰・何に対して)	東備消防組合
目 的 (何のために)	消防組織法の規定に基づき設置した東備消防組合の費用負担を行う。
事業の意図する成果 (どのような状態にしたいのか)	消防・救急体制の維持、拡充により火災等の災害への対応を速やかに行う。

事業の実績			
目的を達成するために実施した事業	細事業名	事業の説明	優先度
	東備消防組合負担金	東備消防組合の運営経費の負担、庁舎建設等の起債償還費用の負担	◎

事業費等		単位	平成19年度実績	平成20年度実績	平成21年度実績
決算額	直接事業費	千円	723,943	716,128	746,570
	必要人員人件費	千円	0.02人 157	0.00人 0	0.00人 0
財源	事業費計	千円	724,100	716,128	746,570
	国県支出金	千円			
	受益者負担	千円			
	繰入金債	千円			
	その他()	千円			
一般財源	千円	724,100	716,128	746,570	
受益者負担比率	%				
結果指標名		単位	平成19年度実績	平成20年度実績	平成21年度実績
結果指標	説明 出動延べ回数	事業	1,734	1,779	1,719
	対前年比	%	-	102.6%	96.6%
	活動コスト	円	612,080,000	605,165,000	636,477,000
	単位当たりコスト	円	352,987	340,171	370,260

事業の成果					
成果指標名	年度	平成19年度	平成20年度	平成21年度	平成22年度目標値
-	目標値(A)				
	実績値(B)				到達目標値
	達成率(B/A)	#DIV/0!	#DIV/0!	#DIV/0!	
成果指標設定の考え方・式や説明					
常備消防の運営負担金であり、消防、救急出動は件数に多寡はあるが適切に行われていると思われる。100%対応するものであり、市としての目標設定はできないと思われる。					

事務事業の評価		妥当性評価 <A~E>
妥当性の評価	市の関与の妥当性	B
	市民ニーズ	
効率性の評価	コスト	C
	目的達成度	C
有効性の評価	市民参画度	
	市民参画度	

進行年度(H22年度)の改革改善内容						
状況	拡充	現状継続	見直し	縮小	整理統合	休止・完了
説明		○				
現体制を維持していく。						

総合評価		評価区分 <A~E>	妥当性
市民の生命財産を守る必要があることから、設備、装備の充実が欠かせないが、費用削減のための精査を要する。		C	△

平成23年度の方向性及び取組目標						
方向性	拡充	現状継続	見直し	縮小	整理統合	休止・完了
取組目標			○			
市の義務的経費であるが、その運用に際し交付税算入額等適正費用の精査を要する。						

事業の目的、対象、内容を考えながら妥当性の評価を行って下さい

事業費や単位当たりコストに留意しながら効率性の評価を行って下さい

事業の目的やその数値目標である成果指標に留意しながらその数値目標を達成するための下書きを行って下さい